

町民の声への回答

平成28年度施政方針等について

質問	質問事項	回答	所管課
1	バス路線について さんさんバス路線については個人的にも陳情した思いがあります。 基本的にはバス路線のない路線を対象に支援が基本施策と認識していますが、既存のバス路線にも関わらず路線を設けた理由が理解できません。	平成28年度には新規路線は設けていません。変更したのは、私都線の郡家東保育所への送迎に配慮し、路線を延長したものであります。	企画課
2	町内誌発刊に伴う誤字等の見逃しについて 町内誌の「かがやき」ページP22の「シミュレーション」とありますがチェックされましたか 自分が現役のとき「文書立案・伺い・指示(通知)する場合は必ず「査閲喚問」があり了解が得られて初めて指示・通知が可能のとうりゆうもんがありました「行政誌」では必要ないですか 誰もが間違える(理解されていない)がゆえに「シミュレーション」が正解です。	チェック不足でした。ご指摘のとおり「シミュレーション」が正解です。今後はこのようなことのないよう気を付けます。	男女共同参画センター
3	一般会計予算に対して小倉議員の報告書見ないと詳細は理解できないことと思います。		
3-1	参議院議員選挙費-1600万円 ・選挙費用にいくら必要 一般財源1600万円の必要性根拠(理解不足差額▲100万円か)	主な費用としては、投票所並びに開票所に係る管理運営費、公設ポスター掲示場設置費、選挙システム委託費などとなります。 選挙費用については、原則100%国からの交付金により充当されますが、国の予算に応じ算定されるため、実際の経費とは異なります。従って、全体費用のうち、30万円程度を一般財源として見込んでいるものです。	総務課
3-2	新築建屋固定資産補助金217万円 ・地方創世の一貫事業として理解できませんが「55件」の根拠 旧町ベースの内訳(尋ねた理由:なぜ自町は何が足りないか判断)	平成27年度・平成28年度課税分の旧町ごとの内訳棟数は次のとおりです。 旧郡家町 40棟 旧八東町 7棟 旧船岡町 8棟	税務課

<p>3-3</p>	<p>賦課徴収費になぜ4000万円か ・システム導入のためになぜ3000万必要か 全国八頭町と同レベルの行政のシステム運用をしているのか比較されましたか そしてあえて申しあげるのなら何のための「議員含めての」視察をしていますか? 私は、現役でいるときに社員をひきつれて福島に出張しました その時目に留まったのが「合理化ツール」の運用でした。 その後私か上司とともにそのツール導入に向け奮闘し導入しました。 ランセンス購入からランニングコスト含め少子を説得し導入に至りました。 単純に「他人のものまね」従ってそこまでの発想が職員・議員にありますか? だから視察に疑問を持つ住民が発生すると考えます。</p>	<p>賦課徴収費のうち主なものは非常勤徴収専門員賃金等920万円、委託料2,739万円です。 その委託料の内訳は、税の電算業務委託料1,189万円、不動産鑑定委託料1,000万円などです。 また、今回新規導入予定のコンビニ納付システム導入に伴うものは369万円です。システム経費等については、県内の同規模自治体の導入実績額を参考にしております。 大規模なシステム変更の場合、税システムとデータ連動している各業務と併せてシステム変更となり、全体で計画検討をしています。</p>	<p>税務課</p>
<p>3-4</p>	<p>電算システム一般管理費4500万円 ・国の事業にも関わらずなぜ市町村が費用負担する必要があるのですか 本行政ではほんシステムは必要なとした場合はどうなりますか? 国としてあるいは当行政として</p>	<p>マイナンバー導入に伴う、システム変更のためのものであり、国が全額負担すべきと考えますが、自治体によって、現行のシステムに違いがあり、全国一律のシステム改修とはいかない現状があります。国の指導により、全国市町村がシステム変更する必要がある中で、個人情報保護の観点から、八頭町だけがシステム変更しないということは、困難であります。</p>	<p>企画課</p>
<p>3-5</p>	<p>地方創世推進事業11839万円 ・一般財源1800万円の詳細はそして極端に傾斜投資の方向と考えますが、どう理解すればよいですか?一番楽なところへの投資となっています。今後の投資に対する「費用対効果」をどうシミュレーションされたか伺います。</p>	<p>この質問につきましては、個別に説明いたしました。</p>	<p>企画課</p>
<p>3-6</p>	<p>情報通信基盤整備事業4000万円 ・基盤・整備・維持の分野における費用の内訳を明確にする必要がある。 理由:基盤費用(インフラ拡充) 整備(減価償却期間オーバー設備がなん%) 維持管理:現役設備が固定資産ベースでいくらだからいくらというぐらいに詳細な内訳を求めます。</p>	<p>この質問につきましては、個別に説明いたしました。</p>	<p>企画課</p>

3-7	町営バス事業費3300万円 ・10人乗りバス新規購入の根拠はどこ の路線に必要とするのかあるいは「他 の目的」か	私都線・大江線のバスが故障がちと なっており、その代替バスとして、また 昼間の乗車人数の少ない便に新規購 入する車両を使用しようとするもので す。	企画課
3-8	若桜鉄道対策費150万円 ・14000万円で十分事足りると考えま すがさらに一般財源から150万円出す 必要性はなんですか？	国庫補助・県補助・過疎債を主な財源 としていますが、国庫・県補助・過疎 債の対象外経費もありますので、一般 財源も必要となっているものです。	企画課
3-9	地方創世推進事業3000万円 ・イノベーション(技術革新)を勘違いし ています 既存の組織体の一部移行事業だと考 えます。 それ以外の費用の内訳を明確化。	本事業は、地方創世の実現に向け て、空き施設を利用した戦略的な企 業誘致の実施(9,434千円)、県境を 越えた近隣1市6町が連携した広域観 光施策の推進(6,747千円)、リフォー ム助成の実施(10,500千円)など移住 定住施策の推進など八頭町総合戦略 に掲げる事業について積極的に取り 組むもので、既存事業ではなく、27年 度補正予算及び平成28年度から開始 した事業が中心となっています。	地方創生室
3-10	放課後児童運営費700万円 ・さらなる一般財源の算出根拠は	放課後児童クラブの国庫補助と県 補助の補助率は、それぞれ対象基準 額に1/3を乗じた額となります。対象基 準額は各クラブの開所日数や人数規 模などにより算出するため、実際の各 クラブの事業費とは多少の差異が発 生します。一般財源は総事業費から、 これらの補助金を差し引いた額とな ります。	福祉環境課

<p>3-11</p>	<p>児童手当給付事業5000万円 ・財源負担の内訳 何歳がいくらでなくて年齢別に対する費用の内訳が意味がある 理由:投資に対する効果検証を必要とするところが弱いかにより迅速な今後の対策の明確化を図る</p>	<p>費用負担割合 ・被用者 0歳～3歳未満 特例給付 国2/3・県1/6・町1/6 児童手当 事業主7/15・国16/45・県4/45・町4/45 3歳～中学校修了前 特例給付 国2/3・県1/6・町1/6 児童手当 国2/3・県1/6・町1/6 ・非被用者 0歳～3歳未満 特例給付 国2/3・県1/6・町1/6 児童手当 国2/3・県1/6・町1/6 3歳～中学校修了前 特例給付 国2/3・県1/6・町1/6 児童手当 国2/3・県1/6・町1/6 上記の負担割合により算出しました。 支給金額 月額 1人当たり 0歳～3歳未満 15,000円 3歳～小学校修了前(第1子、第2子) 10,000円 3歳～小学校修了前(第3子以降) 15,000円 中学生 10,000円 児童を養育する方の所得が所得制限以上の場合は、特例給付として児童1人当たり月額5,000円を支給します。</p>	<p>福祉環境課</p>
<p>3-12</p>	<p>保育所施設整備費74930万円 ・内訳を明確になぜ新設か(中学校・小学校のリホームでは) 設計費委託費・工事費(請負費・材料費)</p>	<p>事業費74,930万円の内訳は、主に工事の監理委託料が約1,070万円、工事請負費が約72,480万円、園児用の食器や机イス等の消耗品及び備品費が約1,137万円です。 使用しなくなった学校のリフォームによる活用については、小学生と保育園児の体格差による施設の改修、及び機械、電気工事などの改修工事、また学校の建築年度などを考慮し、新設してより良い保育環境の充実を図ることにしました。</p>	<p>福祉環境課</p>